

監事監査資料  
理事会 議案資料  
評議員会 議案資料

# 特別養護老人ホーム福見の園 令和7年度 事業報告書

## 1. 総括

特別養護老人ホーム福見の園は、社会福祉法人ブレル会から平成31年4月より事業を譲受してから毎年厳しい経営状況が続いたことにより、本年度は大きな変化を取り入れました。施設長の朝海荘との兼務や宿直専属職員の廃止を行うことにより人件費を抑える取り組みを行いました。また、ケア業務の効率化のためこれまでの2ユニット制を取りやめて1グループ化し、介護職の流動化も図りました。業務の生産性向上が叫ばれてる中で福見の園も例外なく取り組んでおります。

次に、施設本体もショートステイも昨年に続いて年間目標を達成しています。ただし、一部下回る状況が発生しています。この要因として施設の方では高齢による持病の悪化や体調の急な変化、骨折事故によるもので、特に骨折により入院に関してはご家族との話し合いを設けて再発防止に努めるようにしました。ショートステイの方では施設入所への変更が多く見られた月があったためによるものです。

令和7年度は介護DX事業の1つとしてモデル事業「AMED事業」により組みました。全居室のベッドに設置した見守りセンサー眠りSCANと新たに導入した看護記録システム「安診ネット」、そしてオンラインシステム「窓」を利用したオンライン診療を試験的に行い、直接医療機関へ行くことなく医師の診断を受けられるようになりました。ただし診療科目が内科と整形外科のみしか行えていないので、上五島病院へ他診療科目のオンライン診療化を継続的に要望していきます。

収支状況については、施設の稼働率がある程度高止まりしていることで大幅な収入の低下はなく処遇改善加算額の増加によりむしろ増加しています。その上、眠りSCAN全床化による5月からの夜勤職員配置加算算定や6月からの管理栄養士採用による栄養管理体制減額免除により介護報酬の大幅増収となりました。さらに令和8年2月からは生産性向上体制加算も算定でき、わずかではありますが追加収入増加が期待できます。

人材確保については、県や求人サイト利用によって管理栄養士については1名を大学新卒で採用できましたので上記のとおり介護報酬の減額が免除されましたが、看護師については退職が続き、7月からは派遣看護師を採用することになりました。オンライン診療は行っていますが看護業務を安定して行うことが難しくなっています。

ミャンマーからきている外国人技能実習生1名が昨年5月に3年間の実習期間を修了して福見の園を離れ、新しい場所で働いています。また、インドネシアから来た特定技能(介護)2名は日本語試験N3に合格しました。夜勤業務も始めており、ご利用者のケアを支える重要な役割を担っています。今後も利用者の皆様が安心して楽しく過ごしていただけるよう職員一同取り組んでいきます。

2. 利用者の状況等(令和8年3月31日現在)

(1) 施設利用状況(特養) **令和7年度目標稼働率95%**(令和6年度平均稼働率97.0%)

	月初在籍 利用者数	入所	退所	月末在籍 利用者数	退所理由		施設稼働率 (%)
					死亡	他施設等	
4月	30	2	2	30	2	0	<b>96.7%</b>
5月	30	0	0	30	0	0	<b>100.0%</b>
6月	30	0	0	30	0	0	<b>97.7%</b>
7月	30	2	2	30	2	0	<b>97.7%</b>
8月	30	0	0	30	0	0	<b>97.7%</b>
9月	30	0	0	30	0	0	<b>98.2%</b>
10月	30	0	0	30	0	0	<b>98.1%</b>
11月	30	3	3	30	2	1	<b>99.7%</b>
12月	30	0	0	30	0	0	<b>99.1%</b>
1月	30	2	2	30	1	1	<b>96.3%</b>
2月	30	0	0	30	0	0	<b>92.5%</b>
3月	30	2	2	30	1	1	<b>95.3%</b>
合計	—	11	11	—	8	3	<b>97.0%</b>

(2) 短期入所生活介護 **令和7年度目標稼働率90%**(令和6年度平均稼働率99.1%)

	1日最大 利用者数	施設稼働率 (%)		1日最大 利用者数	施設稼働率 (%)
5月	11	<b>100.0%</b>	11月	11	<b>104.7%</b>
6月	11	<b>100.0%</b>	12月	11	<b>89.7%</b>
7月	11	<b>101.0%</b>	1月	11	<b>100.6%</b>
8月	11	<b>99.0%</b>	2月	11	<b>105.4%</b>
9月	12	<b>107.0%</b>	3月	11	<b>97.4%</b>
平均					<b>100.8%</b>

(3) 施設利用者年齢構成(令和8年3月31日現在)

	~79	80~84	85~89	90~94	95~	合計	最高	最小	平均
女性	1	3	4	7	9	24	<b>102</b>	<b>73</b>	90.1
男性	1	1	2	1	1	6	101	66	

(4) 施設利用者要介護度状況(令和8年3月31日現在)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均
女性	0	0	11	7	4	22	3.67
男性	0	0	4	3	1	8	

### 3. 職員配置及び勤務時間

(1) 職員配置(令和8年3月31日現在 33名 平均年齢 49.8歳 平均在職年数 11.3年)

	施設長	事務員	生活 相談員	管理 栄養士	介護支援 専門員	看護師	介護員	調理員	用務員
常勤	1	2	1	1	2	2	10	2	
パート							1	4	3
継続雇用							2		
特定技能							2		

(2) 一般的な勤務体制

職種	形態	勤務時間	休憩時間
施設長	日勤	8:00～17:30	12:00～13:30
生活相談員	日勤	8:00～17:30	12:30～14:00
介護支援専門員	日勤	8:00～17:30	12:00～13:30
	宿直	18:00～翌 7:00	(手待ち 11 時間)
事務員	日勤	8:00～17:30	11:30～13:00 又は 12:30～14:00
	宿直	18:00～翌 7:00	(手待ち 11 時間)
看護師	日勤	8:30～17:30	13:00～14:00
	早出	7:30～16:30	11:30～12:30
介護員	日勤	8:00～18:00	12:30～13:30 15:30～16:30
	早出	7:00～16:00	10:30～11:30
	遅出	9:00～18:00	13:00～14:00
	浴係	8:00～17:50	11:30～12:00 13:00～14:00 16:30～16:50
	夜勤	16:30～翌 9:00	19:00～19:30 22:00～翌 1:00 (又は 19:30～20:00 2:00～5:00)
栄養士	日勤	8:00～17:00	12:00～13:00
調理員	早出	7:00～16:00	13:00～14:00
	遅出	9:00～18:00	14:00～15:00
用務員	日勤	8:00～17:00	13:00～14:00
	日勤	8:00～12:00	—
管理宿直	宿直	18:00～翌 7:00	(手待ち 11 時間 20 分)

(3) 職員採用・離職状況

① 採用状況

介護職 1名 看護職 6名

合計 7名

② 離職状況

看護職 6名(内 4名派遣)

合計 6名

## 4. 事業実施内容

### (1) 生活支援

本年度より福見の園ではユニット体制を廃止し、職員が一体化して柔軟にケアに当たれるように変化させ、家庭に近い環境をとれるよう心掛けています。また、個室があることで疾患や感染症などの際に個別対応がしやすく施設内感染リスクが軽減されます。なお、以下のような支援等を行っています。現在面会に関しては、新型コロナウイルス等の感染状況をみながらその都度直接的・間接的を切り替えています。

#### (ア) 食事支援

食事時間として朝 8:00、昼食 12:00、夕食 17:00 として配膳し、食事をとっていただいておりますが、利用者個人の食事状況・速度に合わせることができ、ゆっくりと時間をかけることができます。お正月や敬老会、節句、誕生会等季節のイベント時には行事食やお菓子を用意して変化に富むようにしています。令和7年度末よりセントラルキッチンの食事提供準備が始まり、次年度初頭から提供できるよう進めています。

#### (イ) 入浴支援

原則として週 2 回時間をかけてゆっくり入浴していただいておりますが、業務状況によっては全体浴に変更して利用者の清潔保持に取り組んでいます。

#### (ウ) 環境衛生管理

利用者の心身の状況に応じてトイレへの誘導や清拭介助、定期的に居室を訪問した時と随時の個別確認によるオムツ交換を行っています。また身だしなみについても意識して取り組んでいます。また、用務員による居室をはじめとした施設内の清掃に心がけることで施設内の清潔保持に努めています。

#### (エ) 創作・文化活動

レクリエーション活動として書道や折り紙、カラオケ等を行っています。リハビリの一環として紙で箱を折ったり新聞紙を1枚ずつ分けたりする作業にも取り組んでいます。

#### (オ) 預り金管理

自主管理の難しい方や家族からの依頼により、貴重品を預かって管理しています。

### (2) 健康管理

嘱託医による隔週回診と看護師による健康管理・緊急時の対応を行い、利用者や職員に対して新型コロナワクチン接種も実施しております。職員や利用者は必要に応じてマスクの着用や手洗い、うがいなど内部でのウイルス感染防止対策をとっています。面会もマスク着用や手指消毒をお願いして行っています。

本年度は奈良尾歯科による利用者歯科検診を年2回実施し、歯科医による口腔衛生研修をしていただきました。また、10月よりオンライン診断を上五島病院と奈良尾医療センターの協力で実施し、病院へ行くことと変わらない診察を受けることを始めています。

・医療機関による診察

診療科	回数	内容	医療機関名
内科	月2回	嘱託医による回診	奈良尾医療センター
	年2回	入所者健康診断	奈良尾医療センター
	月1回	入所者に応じて定期受診	上五島病院
	適宜	利用者の状況に応じて検査受診	奈良尾医療センター
	月2回	オンライン受診	上五島病院
	適宜	入所者の状況に応じて受診	奈良尾医療センター 上五島病院
外科	適宜	ケガなどのガーゼ付け替え等	奈良尾医療センター
整形外科	月1回	入所者に応じて受診	奈良尾医療センター
	週1回	オンライン受診	奈良尾医療センター
皮膚科	月1回	入所者に応じて受診	上五島病院
眼科	月1回	入所者に応じて受診	奈良尾医療センター
精神科	月1回	入所者に応じて受診	上五島病院
歯科	適宜	入所者に応じて往診 年2回の利用者歯科検診	奈良尾歯科診療所
救急外来	適宜	緊急時に対応	上五島病院

・施設内での健康管理

- ① 毎日の体調チェック(血圧、体温測定等)
- ② 排泄状況チェック
- ③ 薬の管理と配薬
- ④ 緊急時の対応
- ⑤ 入浴支援(週2回)と清拭(入浴日以外の日)
- ⑥ 身体清潔行動支援(爪切り、整髪、歯磨き、髭剃り)

・その他衛生管理

- ① 吸引器・加湿器等医療機器類のメンテナンス
- ② 感染症委員会開催

(4) ICT機器の導入及び運用

令和7年度はAMED(日本医療研究開発機構)により上五島病院と奈良尾医療センターとの共同で遠隔システム「窓」及び看護記録システム「安診ネット」、」眠りSCANの発展版「眠りCONNECT」の3つを活用したオンライン診療に取り組み、ご利用者と職員の通院時における身体的精神的負担を大幅軽減することができています。今のところ内科と整形外科のみのオンライン診療対応ですが、次年度以降に他診療科も対応できるかが期待されます。

(5) 各種行事・レクリエーション活動

家族や清和会各事業所との交流をもち、利用者本人に施設での生活を楽しんでいただくため様々な行事やイベントを行いました。夢プランの実現や毎月の誕生日会も実施しています。

月	日	内容	備考
4	14	ミニコンサート	ギターを弾くご利用者が5曲披露される。
	24	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、ケーキをいただく。職員によるクイズ大会も同時開催。
5	8	母の日の集い	女性利用者にカーネーション贈呈。ご利用者みなでお菓子をいただいた。
	13	ドライブ	奈良尾若松方面へご利用者7名参加。
	15	書道	季節に合わせたことをしたためていただく。
	22	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、ケーキをいただく。ギターを弾くご利用者による歌の披露もおこなわれる。
	29	釣り大会 (夢プラン)	ご利用者の「鯛を釣りたい。」というご希望を叶える事も含め、岩瀬浦で開催。ご利用者家族も参加。
6	9	父の日の集い	男性利用者へレイやおつまみ等のお菓子を贈呈した。カラオケも行った。
	15	ドライブ	ご利用者の外出要望を受け奈良尾若松方面へ実施。
	26	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、ケーキをいただく。ギターを弾くご利用者による歌の披露もおこなわれる。
7	7	七夕飾り	願いを書いた短冊をみんなで笹に飾りつけ
	14	たこ焼き パーティー	特定技能外国人2名を中心に焼いてもらい、利用者へふるまう。
	15	ドライブ	ご利用者の外出要望を受け浜串須崎方面実施。
	24	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、ケーキをいただく。職員によるクイズ大会も同時開催。
8	7	納涼会	盆踊り、スイカ割り、射的、そうめん流しを実施
		大学生介護体験	長崎大学他の学生さんに介護の体験をしていただいた。納涼会にも参加していただく。
	14	岩瀬浦花火大会	岩瀬浦の花火大会へ利用者6名参加。
	29	サザエ食事会 (夢プラン)	ご利用者の「サザエを焼いて食べたい。」というご希望を叶える事も含め、福見の園の駐車場で開催。
	31	夕涼み花火大会	ご利用者と花火で夕涼みをおこなった。
9	13	敬老会	ご家族も招待して開催し、長寿のお祝いをした。福見保育園児に太鼓の披露もしていただいた。
	25	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、ケーキをいただく。
10	19	秋のクイズ大会	昭和にちなんだクイズ大会を行った。
	23	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、職員が焼いた芋を食べていただいた。
11	10	運動会	ジャンケン王や応援合戦等の新種目を入れて開催。
12	25	誕生日会 クリスマス会	職員の催しとケーキを提供。誕生日をみなでお祝い福見保育園児による歌・遊戯披露
1	1	新年会 カラオケ大会	おせち料理提供と利用者や職員のカラオケ披露。
	15	火の用心 もちつき大会	消防署の依頼に基づき地域交流促進のため開催。消防署職員や福見保育園の園児にも餅つきを体験していただいた。

	22	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、ケーキをいただく。
2	2	節分	年女・年男職員が鬼役とお菓子投げをして楽しむ。
	19	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、ケーキをいただく。クイズ大会も同時開催。
3	2	ひな祭り	ひな壇を飾って菓子の提供と、ご利用者がお内裏様やお雛様の格好になり写真撮影。
	15	書道	春の到来に合わせて利用者を書いていただく。
		ドライブ	ご利用者の気分転換及び桜の開花状況確認のため龍観山へ実施。
	19、29	お花見	米山展望台や龍観山へ花見ドライブ。
26	誕生日会	ご利用者を皆でお祝いし、職員からの出し物披露や季節物の桃カステラをいただく。	

5. 苦情対応体制 ※令和8年3月31日現在

(1) 苦情解決に関する規程に基づき以下のとおり体制を整えています。

担当者	氏名	備考
苦情解決責任者	大角 洋一	福見の園施設長
苦情受付責任者	堀江 邦彦	福見の園生活相談員
第三者委員	平田 昌一	地区区長
	森藤 敏幸	元新上五島町社会福祉協議会会長

(2) 苦情件数

家族	利用者	その他	合計
3	5	1	9

(3) 苦情内容

	申出者	内容	対応
1	居宅担当 ケアマネ	入院した短期入所者について、前日から食事がとれていないことを教えて欲しかった。食事がとれない時点で受診の対応が遅かったのではないかな。	施設としては食事がとれないことのみで病院受診するという判断は他の症状が出ていないことからしにくいことを説明した。ただし、体調の変化については受診関係なく事前に連絡はあったほうが良いということとなり次回よりそのようにすることで納得していただいた。
2	家族	入れ歯ケースが紛失していて探して見つかったものを渡したが別人のものだった。間違われた別人のご利用者の御家族とトラブルになった。また、補聴器故障の際に介護職の中で引継がうまくされていないのはなぜか。	見つけた入れ歯ケースを思い込みで渡してしまい、確認不足であったことを謝罪して新しい入れ歯ケースを施設で購入してお渡しした。職員間の情報共有についても謝罪した。

3	利用者	他のご利用者と服薬についてトラブルになった。その後の対応を言いに来ない。	理事長立会いの上で話し合いの場を設け、トラブルのもととなった相手ご利用者の対応を考えるということを説明した。
4	利用者 (3と同じ)	上記3と同じご利用者からテレビを見たいからテーブルをどかすように言われた。	テレビを追加購入してお互いが近くにいないようにした。
5	利用者 (3と同じ)	夜寝ている時に居室が暑いので冷房を消さないで欲しい。	普段は22時の消灯時に宿直者がエアコンを一旦消し、夜中に暑くなったら夜勤職員がエアコンを再稼働させているのだがこの日はそれをしていなかった。夜勤職員に徹底するよう伝えた。
6	利用者	ポータブルトイレが埃をかぶっていて汚いので使いたくない。車いすが汚い。	事前に使用する物品の状態確認をすることを説明した。
7	利用者	他のご利用者の食事の様子が気に入り話しかけたら職員から怒られた。	利用者本人は怒られたこと自体ではなく、他の人がたくさんいる前で怒られたことに立腹されていた。理由関係なくご利用者を怒ってしまったことについて謝罪した。
8	家族	肺炎により入院したが、腕の骨折が見つかった。施設内で起きたことではないのか。原因等知りたい。	施設内で数回職員へ聴き取りを行ったが、骨折となるような事故やヒヤリハットの記録はないので特定はできなかった。ただし骨折が起きたことには変わらないので、ケアの質や様子観察をもっと向上させることを説明した。
9	家族	塗布してもらっている薬が違うが大丈夫なのか。	医療機関から指示を受けている薬を施設が間違っていたことを謝罪し、正しい薬を塗布するよう謝罪した。

## 6. 事故発生・ヒヤリハット報告状況

事故報告については昨年度より7件減少しましたが、町への報告となる重大事故が7件増加しています。報告が多い骨折と外傷については転倒転落が原因によるものが多く、自力で行動できるご利用者に多くみられています。職員が少なくなる夜勤時間帯に集中していることから眠りSCANの設定を変更したり表示されているタブレットを常に持ちまわったりなど早期発見できる取り組みをおこない、1件でも防げる事故を増やせるように職員一同努めていきます。また、本年度は離設が発生しており、原因としては身体的には大きな問題はないご利用者で帰宅願望が強く表れた際に離設すると

ということがあります。見守り機器では把握できない事例であり、職員がご利用者の所在をこまめに確認して傾聴することにより努めていかなければいけないところです。

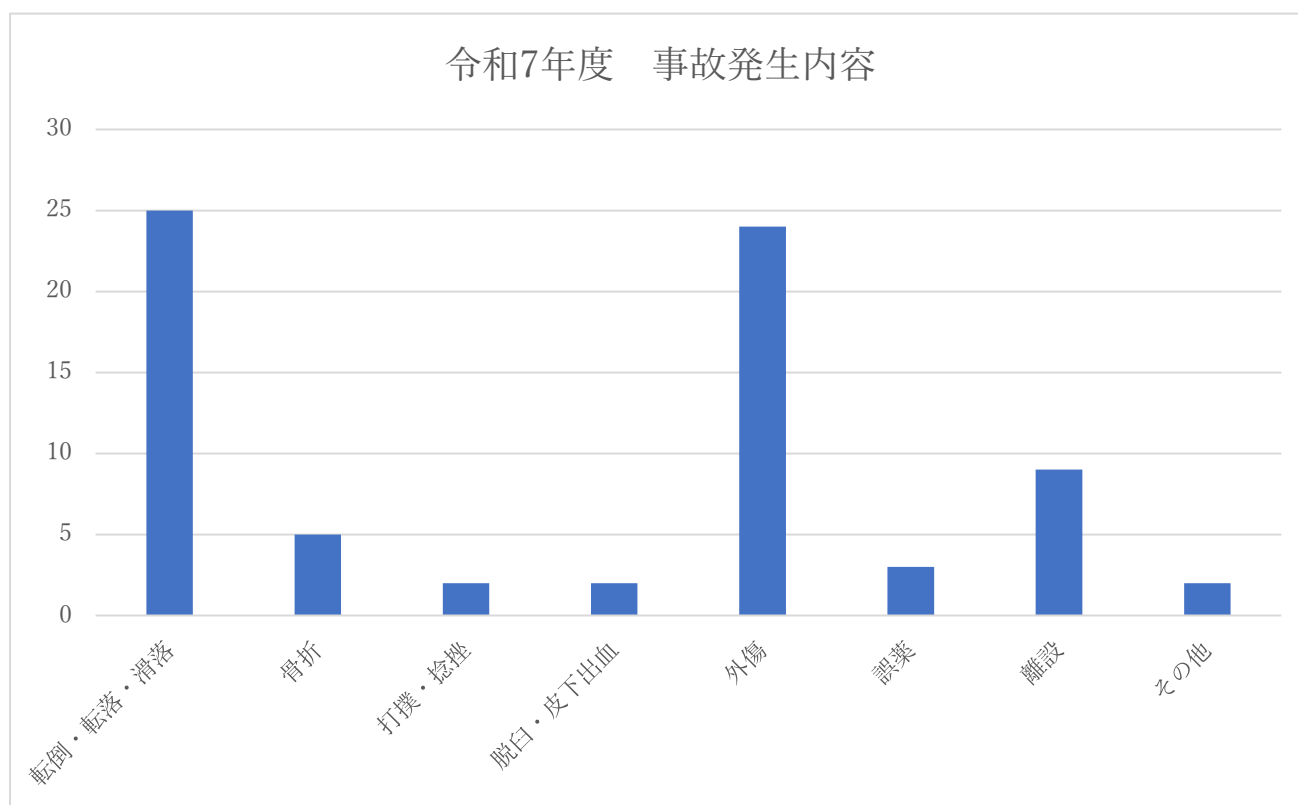
(1) 報告数 令和7年度事故発生件数…71件

(2) 事故種別

事故種類	転倒 転落 滑落	骨折	打撲 捻挫	脱臼 皮下出血	外傷	誤嚥 誤薬	離設	その他	合計
発生件数	25	4	2	2	24	3	9	2	71
町への報告数		4	1		3				8

町への報告内容…骨折による受診

※発生件数と種類件数が違うのは1度の事故で複数の内容があるため。



(3) ヒヤリハット報告件数

ヒヤリハット年間報告件数は昨年度より11件減少しています。2年連続で報告数が減少しており、結果的に重大事故発生が多くなっていることを考慮すると職員1人1人が施設内で起きようとしている事故を防ぐという意識が低下している可能性があります。年度末に事故防止研修を行って次年度はヒヤリハット報告強化の年と決めましたので、些細な点を見逃すことなく事故の予防に取り組んでいきます。

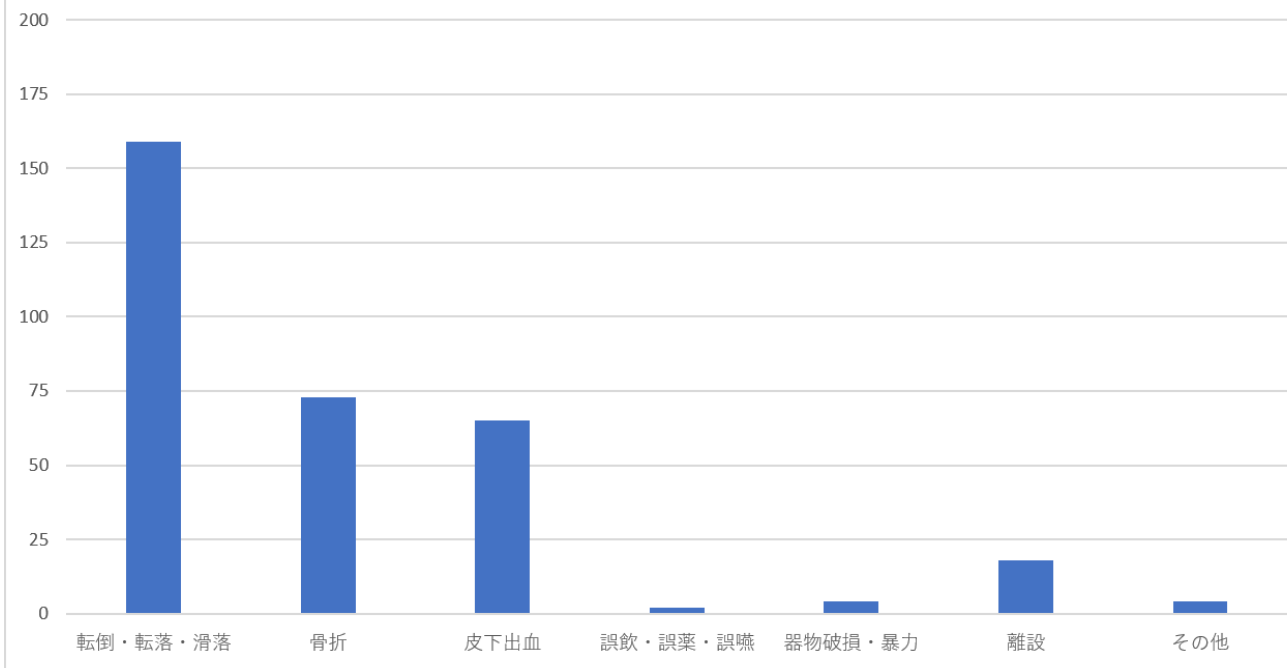
(ア) 報告数 令和7年度ヒヤリハット報告数…97件

(イ) 月別ヒヤリハット報告内容数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
33	40	16	41	11	34	21	20	17	30	20	38	325

※1回で複数のヒヤリハットに当たる場合は報告数をまとめて1件としているので、報告件数と内容件数では差異がある。

令和7年度ヒヤリハット報告内容



7. 職員研修・会議・各種就職説明会・委員会

外部との情報交換や介護に関する資格取得、知識・技術の向上のために主としてオンラインにより職場内研修や職場外研修を受講しています。また、介護人材等採用活動として清和園や朝海荘、福見保育園の職員と一緒に様々な説明会に参加しています。

(1) 施設外研修参加状況

研修名	開催日	場所	参加数
科学的介護 フォーラム'25	5/27	長崎 ブリックホール	事務長、生活相談員
介護職員の接遇 マナー研修	7/29	奈良尾体育館	事務長、生活相談員 介護主任、ケアマネ 介護副主任、他2名
県社協虐待防止研修会	8/21	オンライン	生活相談員
認知症介護基礎研修	9/29、10/13	オンライン	特定技能2名
食品衛生責任者講習	10/23	役場奈良尾支所	管理栄養士
認知症介護実践 リーダー研修①	11/4~11/5	県勤労福祉会館	介護副主任
認知症介護実践 リーダー研修②	11/12~11/14	県勤労福祉会館	介護副主任
県老施協第8回 職員研究発表会	11/12	県総合福祉 センター	事務長、生活相談員
五島老施協研修	11/21	新上五島町 社協本所	事務長、生活相談員

ACP推進リーダー 養成研修	11/25	上五島保健所	生活相談員
認知症介護実践 リーダー研修③	1/14	県勤労福祉会館	介護副主任
県老協令和7年度 WEBセミナー	1/15	オンライン	事務長
ノーリフティングフォ ローアップ実技研修	2/16	新上五島町 社協本所	事務長、生活相談員 介護主任、介護副主任

(2) 施設内研修参加状況

研修名	開催日	場所	参加数
虐待防止研修(入社時研修)	9/13	会議室	職員3名
口腔対策研修(奈良尾歯科)	11/24	ホール	職員11名
感染症対策研修	9/18、3/12	ホール	職員7名
事故発生防止研修	7/2、3/31	ホール	職員26名
身体拘束・虐待防止研修①	2/26、2/27、3/1	ホール	職員18名
身体拘束・虐待防止研修②	3/9、3/12	ホール	職員18名

(3) 就職説明会など職員採用活動

説明会名	開催日	場所	参加数
ふくしの仕事就職フェア(夏)	6/22	出島メッセ	事務長 介護副主任
上五島高校島内企業説明会	7/24	上五島高校	事務長
島外福祉専門学校訪問	8/25	長崎、福岡	理事長 生活相談員
ふくしの仕事就職フェア(秋)	10/12	出島メッセ	事務長
ふくしのお仕事紹介インスタライブ	1/21	インスタライブ	事務長
しまのシゴト博	3/14	町備蓄会館	事務長

(3) 委員会・会議開催状況

委員会・会議名	開催数	内容
感染症対策委員会	3回	インフルエンザや新型コロナウイルス等の 感染予防対策と状況報告
生産性向上・業務改善 委員会	4回	ICT機器導入や日々の業務改善の検討と効 果確認、課題分析
口腔機能向上委員会	3回	利用者の口腔状況に関する報告とその対策
身体拘束・虐待防止 委員会	4回	身体拘束や虐待防止に関する勉強会開催や 施設での状況報告
排泄委員会	2回	排泄介助に関する勉強会計画やおむつ使用 状況・頻度・おむつ購入状況の確認
事故発生防止 検討委員会	5回	事故に関する今後の対策や事前予防に関す る対応

褥瘡委員会	2回	利用者の褥瘡に関する対応
入所検討委員会	4回	施設入所利用予定者についての報告決定
リーダー会議	11回	施設サービスに関する各種打合せ・対応等
給食会議	7回	利用者の食事状況に関する各種対策 業務内容の検討
職員会議	2回	施設運営に関する各種説明や収支報告等

8. 県監査指導の実施状況について

令和7年10月1日の実地指導において以下の口頭指導を受けましたが、全て改善するように進めています。

口頭指導内容	
1	経理規程第 55 条(注記事項)第 1 項第 15 号として「合併または事業の譲渡若しくは譲受」を追加すること。⇒実際は 15 号まで記載があるので 16 号として追加予定。
2	令和 6 年度決算において、拠点区分借入金(1,600 万円)を計上しているが、そのうち 400 万円については、障害福祉事業(清和園)からの借り入れとなっている。介護事業以外の社会福祉事業からの借入金は年度内精算が必要になるので、今後注意すること。(平成 12 年 3 月 10 日付老発第 188 号「特別養護老人ホームにおける繰越金などの取扱いについて」)
3	職員に対する研修について、定期的な研修とは別に新規採用時に必ず実施することを法令などで定められている研修は採用日から速やかに実施し記録を残すこと。